

# 秋の特別講演会

## 講演「イコンのまなざし—ロシア正教と表象性—」

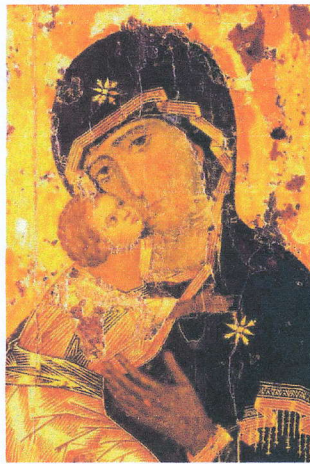
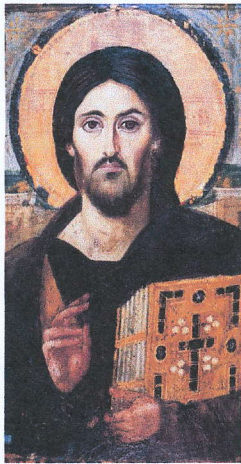
講師 安村仁志先生(中京大学副学長・国際教養学部教授)

日時 2013年10月27日(日)午後1時30分

場所 守山キリスト教会

イコンは、キリスト、マリヤ、聖人、聖書の重要な出来事などを描いた画像で、一般的には東方正教会で用いられるものを指し、ギリシア語の“エイコーン(形、像、似姿などを意味)”に由来します。教会だけでなく、家庭でも掲げられ、信仰生活と密接に結びついています。画像を見ることを通して描かれているものの原像に心に向けさせるものとされているイコンには、聖書で否定されている「偶像崇拜」との関係、描き方、用い方などさまざまな問題で関心が及びます。国によって多少描き方の特徴があるので、今回はロシア正教会のイコンに限定して、色・形・構図など言語性、歴史をみていきます。

また、正教会を文化的に見ると、目に見えないアイデア・概念などを形で表す「表象性」が高いところが特徴的で(イコンのほかにも、十字架の形、十字に切り方、教会堂の玉ねぎ型のドームなど)、そうした要素の少ないプロテスタント教会とは対照的です。信仰とのかかわりで、この表象性の問題についても一緒に考えてみます。



### 講師略歴

1947年京都市生まれ。1969年単立清和キリスト教会(京都)にて受洗。

1974年大阪外国語大学大学院修士課程修了(ロシア語学専攻)後、中京大学講師。助教授、教授を経て現在同大学副学長。

福音主義神学会中部部会理事長、東海聖書神学塾理事歴任。同盟福音キリスト教会天白キリスト教会所属。

専攻分野：ロシア教会史、トルストイ神学、ロシア正教文化

## 伝道礼拝

10月27日(日)午前10:30から  
「いのちの“拠りどころ”—信・望・愛—  
安村仁志先生

日本長老教会

守山キリスト教会

〒463-0063

名古屋市守山区八反11-44

TEL052-792-6229

<http://www.moriyama-church.jp/>

